

未来へのかけ橋

発行 2009年3月30日

岡田 理絵

〒772-0032

鳴門市大津町吉永226-2

TEL 088-685-3537

FAX 088-683-0395



平成21年 鳴門市成人式にて

岡田りえの 県政報告 No.2

心の鳴門 ～新成人に寄せて～

徳島県議会議員 岡田 理絵

おかだ りえ

皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平成21(2009)年1月11日。737名が新成人となる鳴門市の成人式で、祝辞を述べる機会をいただきました。今日の私があるのは鳴門の皆さんに育てていただいたおかげと、心から感謝いたします。その思いを込めて、先輩として「鳴門で育った」という素晴らしい財産に気づいて欲しいと考え、文化会館いっぱいの二十歳の皆さんにメッセージを贈りました。新成人の方をはじめ、鳴門に住む皆さんお一人おひとりの方にもこの思いをお届けし、皆さんとともに、より一層すばらしい鳴門を築き上げることができたらと願っています。

今後とも変わらぬご支援・ご指導の程よろしくお願ひいたします。

私たちの住む「鳴門」には、すばらしいものがたくさんあります。世界三大潮流の1つである鳴門海峡のうずしお。四国八十八ヶ所霊場の靈山寺、極楽寺。ドイツ兵の俘虜との友好を伝えるドイツ館。ベートーヴェンの交響曲第九番が日本で初めて演奏されたのも鳴門です。

さらに、皆さんの思い出の中にもすばらしい鳴門の風景がたくさんあると思います。また、様々な人たちとの出会いもあったことでしょう。一緒に頑張った仲間の笑顔、家族や友だちと見に行った満開の桜。初夏、一面緑に広がる鳴門金時やレンコン畠。神社の境内から響いていた太鼓の音。学校の帰りに見た夕焼け。このすばらしい風景を見た思い出や感動した事は、皆さんの中の中に深く刻まれています。そして、これから皆さんの人生において、くじけそうな時には勇気付けられ、励まされ、やりとげる力となると思います。また、楽しい時、うれしい時には、この心の風景と一緒に喜んでくれるでしょう。

どうか、こんなすばらしい、鳴門に育ったことを誇りに、皆さんのそれぞれの人生を、胸を張って力強く歩んで行ってください。「鳴門」は、いつも皆さん的心にあっていつも皆さんを応援しています。

2月定例議会質問(抜粋)

平成21年3月2日



質問者 8番 岡田理絵



県議会本会議場全景

平成19年5月、県議会議員のバッヂをいただき、まもなく2年になろうとしています。皆さまには、いつも温かいご指導・ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。また、広範囲にわたってご意見やご要望、ご提案をいただき誠にありがとうございます。私自身も勉強させていただく中で、私たちの生活の中には、様々な宝物があり、それを見つけ実際に掘り起こし、磨き上げができるはずと感じました。人、物、情報の移動・伝達範囲の拡大が続いておりますが、人が生活の中で作り上げるものは、映像や文字などではすべて伝わりません。実際に訪れ地域の方と触れ合い初めて、心が伝わります。その中の素晴らしいものが「文化」を育み「観光資源」としても、大いに活用できるのではないでしょうか。

そこで、地域の宝物に光を当て、磨き、「希望」につなげたいと考えます。そして、それが具体的な成果となるよう、2月定例会で一般質問いたしました。

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。県政に反映させていただきますので、よろしくお願いします。



「明政会の岡田理絵でございます。
人生2回目の一般質問をさせていただきます。」



質問者8番 岡田理絵議場席
只今質問中

